



**施策の進捗状況**

KPI (重要業績評価指数)	測定方法	実績値	進捗率	実績値の検証
		目標値	方向性	
63. 住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	文部科学省「全国学力・学習状況調査」(児童・生徒質問紙調査)	41.3%	△19.89%	減少した理由:コロナ禍の中、リモート授業等、環境の変化によるところが大きいと考えられる。
		62.4%	↑	
64. 学習している市民の割合	市民意識調査	-%	-	未把握
		53.1%	↑	
65. 公民館定期講座申込者に占める新規申込者の割合	市公民館定期講座の新規申込者数/申込者総数(N-1)	81%	180.00%	令和5年度は、社会や生活を取り巻く環境が少しずつコロナ禍前に戻ってきたことから、学びに興味・関心・意欲を持った方が定期講座に申込をしてきたと考えられる。
		77%	↑	
66. 文化財保存・継承活動の実践者と参加者の人数	市郷土館入館者数と文化財保存・継承活動の参加者数の合計(N-1)	7,016人	63.85%	初午祭など大きな行事がコロナ禍以前のように実施されるようになってきたことから、文化財保存・継承活動の参加者数が増加した。
		8,000人	↑	

施策としての改善方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊かな地域資源を生かした異年齢集団での様々な体験活動を通して、生命や自然を大切にする心、他人を思いやる優しさ、社会性、規範意識、郷土愛を育むとともに、また、職業体験を通して自らの夢実現へとつながる取組を目指すとともに国際性豊かな青少年の育成を推進する。</li> <li>●多様な学習ニーズに対応するため、学習情報の提供や定期講座等の内容を充実させるとともに、施設の修繕や設備の更新等による学習環境の整備を行い、学びの支援を推進する。</li> <li>●文化財を後世に伝えていけるよう文化財に触れ学ぶ機会を積極的に提供するために、「文化財保存活用地域計画」を策定し、文化財の環境整備や見学施設の整備、SNSの活用など情報発信の充実を図る。</li> </ul>

施策幹事課	関係課
教育部社会教育課	商工観光部商工観光施設課 / 教育部国分図書館 / 教育部メディアセンター